

大津市立瀬田中学校 学級名（19組）

所在地：〒520-2141

滋賀県大津市大江七丁目1番1号

電話：077-545-8001

FAX：077-545-8002

URL：<http://www.otsu.ed.jp/seta-j/>

1 学校のあらまし

大津市立瀬田中学校の院内学級は、平成26年(2014年)4月に滋賀医科大学医学部附属病院内に病弱・身体虚弱学級として開設された学級です。教室は、瀬田東小学校の院内学級教室と同じ小児病棟(病院A棟5階)の奥にあり、滋賀医科大学医学部附属病院に入院し、主治医の許可が得られた中学生が入級して学んでいます。

個々の生徒の病気回復を一番の願いとし、医師や病院スタッフ、また原籍校との連携を重視して、体調や治療に合わせて学習が進められるようにしています。

2 教育の方針と特色

《教育方針》

- 自ら学ぶ意欲を育てるとともに、病気を克服しようとする意思と習慣、態度を育成する。
- 生徒との心の交流を大切にして情緒の安定を図るとともに、個々の学習進度に合わせた指導に重点をおいて基礎的・基本的な学力を身に付けさせる。
- 医大病院や保護者との連携を密にして体調に応じた指導を行うことで、医療と教育が協力し合い、生徒の健康状態の回復・改善を支援する。

中学校の院内学級として、国語、社会、数学、理科、英語の各教科の先生が指導しています。異なる学年の生徒が同時に学ぶことから複式学級と同じ方法で指導していますが、個別の指導を大切にし、生徒の学習状況に応じた指導を行っています。

また、中学生期として必要な仲間とともに学んだり考えたりする学級活動の時間も大切にしています。大人との関わりが多くなり

がちな病院での生活において生徒同士がふれあうことで、入院による不安(学習の遅れや疎外感など)を和らげるように取り組んでいます。自分の病室から登校し、学習したり同じ年代の他の生徒と話したり遊んだりすることを通して、病気克服への強い意志と希望や夢を育てます。単調な入院生活に変化を与えると同時に、また、退



院内学級 教室の入り口

院後の学校生活にも自信をもつことにつながります。

可能な限り実験、実習、行事等ができるようにするとともに、院内学級の特徴を生かす活動(パソコン、インターネット、瀬田中のオンライン授業(英語等)・小学校児童との交流や協力など)を取り入れています。

大津市外からの入院生徒も多く、教科書などが原籍校と異なることもありますが、学校間での連携を密に行い効果的に学習が進められるようにしています。

3 教育内容・日課

教科の学習は、原籍校で学習してきた内容をふまえつつ、退院後の学習にスムーズに結びつくように、通常の中学校教育内容を履修できるようにしています。各教科の学習と学級活動などを午前3時間、午後3時間設定しています。



「19組」 教室内

日 課 表

9:00～ 9:50	1校時(50分)
10:00～10:50	2校時(50分)
11:00～11:50	3校時(50分)
12:00～13:00	昼食・休憩(各病室で)
13:00～13:50	4校時(50分)
14:00～14:50	5校時(50分)
15:00～15:50	6校時(50分)

4 転入学の手続き・問い合わせ先・電話番号

瀬田中学校院内学級に入級するためには、大津市立瀬田中学校に転入する必要があります。(退院後は元の学校に戻ります。)

入級にあたっての必要書類は「大津市立瀬田中学校病弱学級入級願書」と「通学区域外就学許可願」、医師の「副申書」および「診断書」の4点です。これらの用紙は、院内学級の他に、医事課、小児科ナースステーションにあります。必要事項の記入後、院内学級の担任に提出してください。

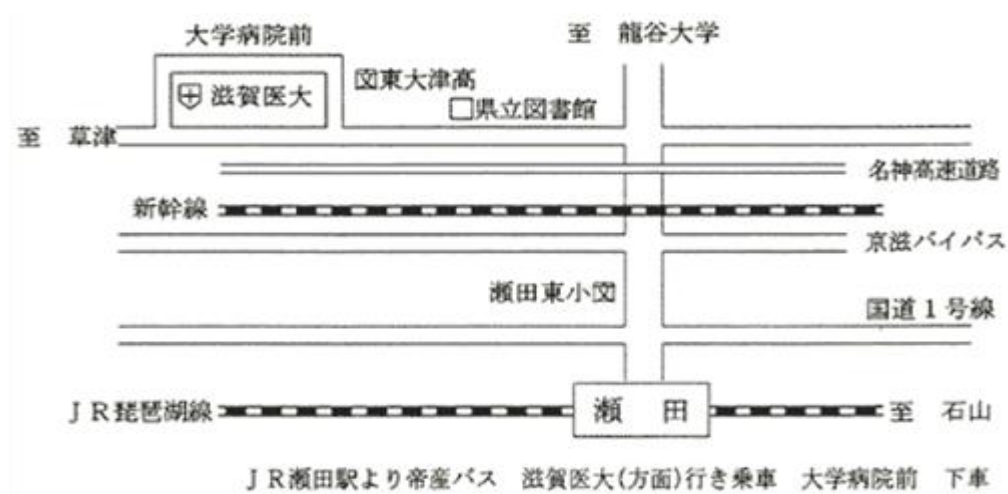
問い合わせ先:院内学級 電話番号 077-548-2748

大津市立瀬田中学校 電話番号 077-545-8001

5 入級についての教育相談

必要に応じて、随時行っています。

6 院内学級の案内図



7 学級が設置されている病院名および所在地、電話番号等

病院名: 滋賀医科大学医学部附属病院

所在地: 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号: 077-548-2748(院内学級)

077-548-2736(小児科病棟)